

令和4年度 事業計画

京都産業会館ホールは、平成31年4月の開業から3年を迎えようとしているが、初年度はいわゆる新規開業効果もあり、和装関係の展示会をはじめ、就職フェアや各種見本市、セミナーなど幅広い催しにご利用いただいた。

しかしながら、我が国で最初の新型コロナウイルス感染症が確認された令和2年1月以降、イベントを取り巻く環境は大きく変化し、感染の拡大とともに緊急事態措置やまん延防止等重点措置などが間断なく発出される中で、イベント開催の自粛や延期、縮小、オンラインでの開催などが相次ぎ、ホールのご利用は大きく落ち込んだ。

令和3年度のホールご利用は、最悪期であった令和2年度と比較すると回復傾向にあるとはいえ、コロナ前のご利用には、まだまだ及ばない状況である。

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響が依然として懸念される中ではあるが、引き続き主催者をはじめ関連事業者とともに感染防止対策に万全を期し、安心・安全にホールをご利用いただける環境を整えることで、ホールご利用の向上を図り、当法人の設立目的である地域経済の発展と市民生活の向上に寄与していくこととしたい。

また、京都経済センタービル管理組合の管理者として、京都経済センターがより快適で安心安全な施設となるよう、適切な管理運営業務を行っていく。

1 公益法人としての取組み

地域経済の発展と市民生活の向上に寄与するため、当法人の基幹事業である京都産業会館ホールの提供を行うとともに、公益事業として京都織物卸商業組合が実施する各種事業への支援等を行う。

なお、ホールご利用の減少により当法人の財政状況が悪化しているため、前年度に続き令和4年度についても、公益事業の一部休止等を行う。

《主な事業》

(1) 京都市との連携事業

- ・ 中高生のきもの着付け体験の実施

京都市内に在住又は通学する中学生・高校生等を対象とした、伝統産業の日関連事業「きもの着付け体験イベント」については、例年3月に京都市と連携して実施しているが、令和4年度についても、前年度に続き財政的な支援は休止し、会場として産業会館ホールを無償で提供すること等により支援を行う。

(2) 地場産業振興事業

- ・「京都きものオーデション事業」等への支援
京都織物卸商業組合等が実施する「京都きものオーデション（京都・ミスきもの選考会）事業」及び「和装通過儀礼事業」（十三まいり、七五三詣り）、「きもの文化検定」に対して資金助成を行う。
- ・京都学生デザインコンペ「THE COMPE きものと帯」事業の一時休止
当法人の財政状況を踏まえ、令和4年度については事業を休止する。

2 法人運営の安定を図るための取組み

安全で快適にホールをご利用いただけるよう、引き続き主催者や関係先等とも連携して新型コロナウイルス感染症予防対策に取り組んでいく。

また、ホールを継続的にご利用いただいている企業等にきめ細かい営業活動を行うとともに、行政機関や各種団体への働きかけや、イベント企画会社等との情報交換を通じた市場開拓にも取り組む。

3 「京都経済センタービル管理組合」管理者としての取組み

「京都経済センタービル管理組合」の管理者として、経済センターの入居者及び来館者に安全・安心・快適に過ごしていただけるよう、区分所有者間で情報を共有し、連携して課題解決に取り組んでいく。